

【鶏鳴新聞社作成】無断転載厳禁

畜産経営に起因する苦情の畜種別・内容別発生戸数(令和2年)

(単位:戸、%)

区分	悪臭関連	水質汚濁関連	害虫関連	その他	合計
乳用牛	211 (25.1)	86 (25.7)	37 (22.0)	99 (37.1)	377 (27.2)
肉用牛	175 (20.8)	86 (25.7)	34 (20.2)	79 (29.6)	333 (24.0)
豚	249 (29.6)	119 (35.5)	18 (10.7)	21 (7.9)	338 (24.4)
採卵鶏	123 (14.6)	30 (9.0)	72 (42.9)	23 (8.6)	197 (14.2)
ブロイラー	65 (7.7)	8 (2.4)	4 (2.4)	7 (2.6)	79 (5.7)
馬	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.1)
その他	19 (2.3)	6 (1.8)	3 (1.7)	37 (13.9)	61 (4.5)
合計	842 (100.0)	335 (100.0)	168 (100.0)	267 (100.0)	1,386 (100.0)
構成(%)	52.2	20.8	10.4	16.6	100.0

注1:「悪臭関連」には、悪臭単独の苦情に加え、悪臭以外の苦情(水質汚濁、害虫発生等)を併発しているものも含む(その他の分類も同様)。このため、各分類の個数を合計した戸数と、「合計」欄の個数は一致しない。

注2:「その他」に分類される苦情の内容は、ふん尿の流出、騒音等である。